

情報公開文書

研究の名称	口腔扁平上皮癌における CD36 の発現と予後との関連を検討する後ろ向き観察研究
整理番号	R2018168
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	富山大学学術研究部医学系 歯科口腔外科 助教 櫻井航太郎
研究の概要	<p>【研究対象者】 富山大学附属病院歯科口腔外科に受診した患者さんで、細胞診または組織診にて口腔扁平上皮癌と診断された症例</p> <p>【研究の目的・意義】 脂肪酸受容体 CD36 は膠芽腫などの癌において悪性度と関連していることが報告されており、我々は口腔扁平上皮癌において、CD36 を強発現している細胞は増殖能および遊走能が増強していることを報告した。口腔扁平上皮癌において、CD36 の発現と予後との関連についての報告については、申請者が涉猟し得た限りはなく CD36 の発現と予後との相互関連を探索する目的で観察研究を計画した。CD36 が診断や予後予測に対する新規バイオマーカーの候補となり得れば、医療・研究の進歩に貢献できると考えられる。</p> <p>【研究の方法】 選択基準をみたし除外基準に触れない症例を対象に、原資料（電子カルテ）組織切片より、その所見をデータベースに入力し、統計ソフト Origin や JMP を用いて多変量解析を行う。</p> <p>【研究期間】 2019 年 4 月 19 日から 2026 年 3 月 31 日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 本研究結果は口腔外科学または腫瘍学に関連した学会、医学雑誌にて発表する予定である。研究対象者を特定することが可能な情報は一切含まれておりません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	選択基準をみたし除外基準に触れない症例を対象に、原資料（電子カルテ）組織切片の所見を利用します。研究対象者を特定することが可能な情報は削除し、匿名化の上で行います。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学学術研究部医学系 歯科口腔外科 助教 櫻井航太郎
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 0764342281 FAX 0764345041 E-mail sakurai@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院歯科口腔外科 担当医師 櫻井航太郎</p>